

第6章 対象事業の目的及び内容

6.1 事業の目的

本事業は、東上本線の大山駅付近約1.6kmの区間を高架化し（一部擁壁、地平）、道路と鉄道を連続的に立体化することにより、踏切での交通渋滞の解消、道路と鉄道のそれぞれの安全性の向上、消防・救急等の緊急活動の円滑化を図るとともに、鉄道により分断されていた地域の一体化を実現することを目的とする。

6.2 事業の内容

6.2.1 位置及び区間

事業区間位置図（広域）は、図6.2.1-1に示すとおりである。東上本線は、東京都豊島区の池袋駅から埼玉県大里郡寄居町の寄居駅を結ぶ路線であり、板橋区の南部を通過している。

事業区間位置図（詳細）は、図6.2.1-2に示すとおりである。東上本線は、下板橋駅から国道254号とほぼ並行して北西方向へ進む路線であり、環状第6号線、首都高速5号池袋線及び中央環状線を横断した後、大山駅付近で鮫洲大山線（補助第26号線）を横断し、中板橋駅に至る路線である。

また、事業区間の航空写真は、写真6.2.1-1に示すとおりである。

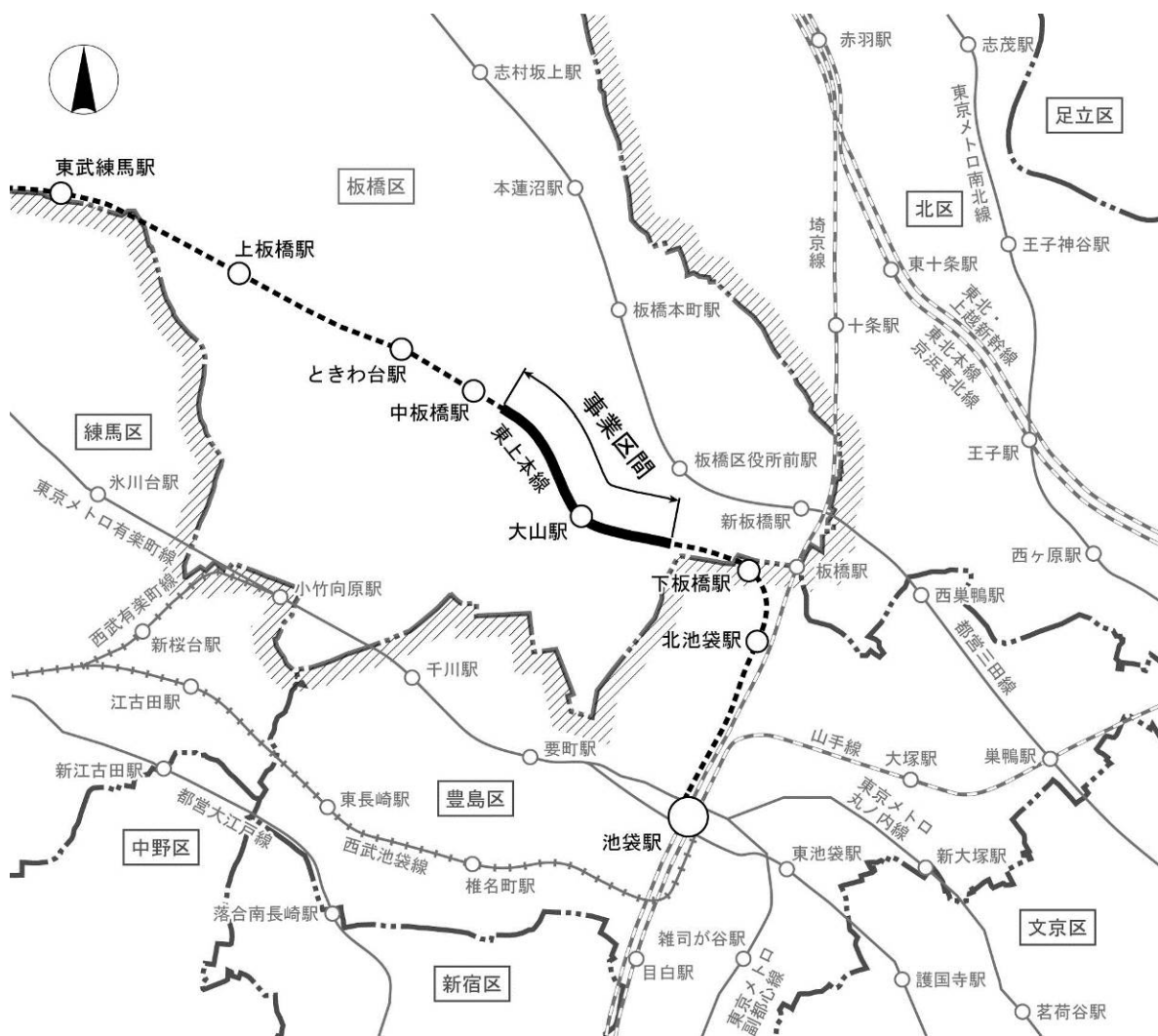


図 6.2.1-1 事業区間位置図（広域）

